

東京都立淵江高等学校 令和5年度 教科 家庭 科目 家庭総合 年間授業計画

教科・科目	家庭・家庭総合	単位数	2	対象学年・組	3年
使用教科書	新家庭総合 パートナーシップでつくる 未来 (実教出版)	教科担 当者名	A組～E組 古賀		
使用教材	生活学Navi 2022 (実教出版)				

学期	月	予定 時数	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法
1 学 期	4	24	第2編 生活を作る 第1章 食生活をつくる 1 人と食物のかかわり	<input type="checkbox"/> 食生活の歴史や食文化から、食事の意義について学習する。	知・思・関 提出物 定期考査 授業の取り 組み 技 提出物の取 り組み
	5		2 私たちの食生活 3 栄養と食品のかかわり	<input type="checkbox"/> 食事調査を通して、各自の食生活の問題点について考える。 <input type="checkbox"/> 栄養素の種類と働きやそれぞれの栄養素が多く含まれる食品についての基礎的な知識を習得する。	
	6		4 食品の選び方と安全 5 食事の計画と調理	<input type="checkbox"/> 食品衛生について学び、消費者として、家庭生活を営むものとして知っておくべき知識を身に付ける。 <input type="checkbox"/> 栄養・食品の知識をもとに、食事摂取基準、食品群別摂取量などを用いて、バランスの取れた家族の食事計画ができるようにする。	
	7		定期考査 6 これからの食生活を考える	<input type="checkbox"/> 食品の自給率や食に関する環境について考察する。	
2 学 期	9	28	第1編 人とかかわって生きる 第2章 子どもとかわる 1 子どもを知る 2 発達のすばらしさ	<input type="checkbox"/> 保育を学ぶ意義について学習し、子どもの世界と出会うことによって、自己理解を深める。 <input type="checkbox"/> 子どもの誕生、子どもの心身の発達と特徴について理解する。	知・思・関 提出物 定期考査 授業の取り 組み 技 実習の取り 組み
	10		3 子どもの生活 調理実習①	<input type="checkbox"/> 子どもの食生活・衣生活、遊びについて理解を深める。 <input type="checkbox"/> おもちゃや絵本などの児童文化財が子どもの発達や生活にとってどのような影響を及ぼすのかを考え、おもちゃ製作などの実習につなげる。 <input type="checkbox"/> 子どものおやつをつくることができる。 <input type="checkbox"/> 基礎的な調理技術を身に付ける。	
	11		4 親になることを考えよう 調理実習②	<input type="checkbox"/> 現在の子どもを取り巻く環境を知り、子どもの発達と環境との関わりについて学習する。 <input type="checkbox"/> 栄養・食品の知識をもとに、日常食をつくることができる。	
	12		期末考査 4 親になることを考えよう	<input type="checkbox"/> 青年期の健康管理の重要性を理解する。	
3 学 期	1	8	5 すこやかに育つ環境 第3編 消費者として自立する 1 消費行動と意思決定 3 消費者の権利と責任	<input type="checkbox"/> 家庭保育と集団保育、子育てのための国や地域の社会的支援について理解する。 <input type="checkbox"/> 消費行動において、意思決定のプロセスを理解する。 <input type="checkbox"/> 消費者の権利と責任について理解し、消費において自主的に行動することの必要性を理解する。	知・思・関 提出物 定期考査 授業の取り 組み
	2		学年末考査 第2章 経済的に自立する 1 経済のしくみを知る 2 ライフステージと経済計画	<input type="checkbox"/> 家庭の収入や支出、予算生活の必要性について理解する。 <input type="checkbox"/> 生活設計と関わらせて、長期の経済設計の必要性について理解する。	
	3				

知:知識・理解 技:技能 思:思考・判断・表現 関:関心・意欲・態度